

2027 年度（4 月入学）
学 生 募 集 要 項

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）
【理学専攻】

一 般 選 抜 （ 第 2 次 募 集 ）
社 会 人 特 別 選 抜
学部3年次学生を対象とする特別選抜
外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜

〔松本キャンパス〕



目 次

総合理工学研究科について	3
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3

A 2027 年度（4 月入学）一般選抜（第 2 次募集）

A-1. 募集人員	4
A-2. 出願資格	4
A-3. 入学資格審査	5

B 2027 年度（4 月入学）社会人特別選抜

B-1. 募集人員	6
B-2. 出願資格	6
B-3. 入学資格審査	7
B-4. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育	8

C 2027 年度（4 月入学）学部 3 年次学生を対象とする特別選抜

C-1. 募集人員	9
C-2. 出願資格	9
C-3. 事前審査	9
C-4. 最終審査	10

D 2027 年度（4 月入学）外国人留学生特別選抜

D-1. 募集人員	11
D-2. 出願資格	11
D-3. 入学資格審査	12

A B C D 各選抜の共通事項

1. 出願手続	13
2. 入学者選抜方法、試験場及び期日	20
3. 合格者の発表	21
4. 入学手続	22
5. 長期履修制度	22
6. 障害等のある受験者に対する合理的配慮について	23
7. 安全保障輸出管理（外国人留学生へ）	23
8. その他	23

信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要（理学専攻）	25
-----------------------------------	----

試験場案内図	26
--------------	----

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、随時研究科ウェブサイトの専攻入試情報ページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>)

総合理工学研究科について

総合理工学研究科は、複数の専攻から構成されており、専攻ごとに教育内容や問合せ先が異なります。各専攻の概要および最新の連絡先一覧については、以下の Web サイトをご確認ください。

信州大学 総合理工学研究科 入試情報ページ

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/index.php>)

本募集要項は、理学専攻について記載しています。

信州大学大学院の入学受入れの方針

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちの積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心を持ち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

信州大学大学院総合理工学研究科の入学受入れの方針

【求める学生像】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

【入学受入れの基本方針】

各専攻の学問分野の特徴に基づき、専門分野の基礎学力や思考力、研究への意欲を適正に評価して入学受入れ試験を実施します。

理学専攻の入学受入れの方針

【求める学生像】

理学専攻では、総合理工学研究科および理学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を求めています。

1. 十分な基礎学力と論理的な思考力をもっている人
2. 自然界の不思議に好奇心を抱く人
3. 未知の自然科学領域への強い探求心をもつ感受性豊かな人
4. ひたすら真理に迫ろうとする研究者を目指す人から、修得した専門性を生かして高度専門職業人として社会へ羽ばたこうとする人

【入学受入れの基本方針】

上記の素養を持つ学生を選抜するために、入学受入れでは、出願時の書類審査、口述試験、筆記試験等により、専門分野の基礎学力や思考力（１）、研究への意欲（２、３、４）を総合的に評価します。

A-1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若 干 人
	理 科 学	物 理 学	若 干 人
		化 学	若 干 人
		地 球 学	若 干 人
		生 物 学	若 干 人
		物質循環学	若 干 人

A-2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学（修業年限 4 年以上）を卒業した者又は 2027 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者又は 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第 125 条の 2 第 1 項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号参照）
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ※（8）により出願する者は、事前に総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）へ提出書類について確認してください。
- ※（10）の審査を要する者は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等 2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの」です。

A-3. 入学資格審査

「A-2. 出願資格」の（9）から（13）により出願しようとする者については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。なお、（9）により出願する者は、申請前に総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）へ提出書類について確認してください。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	以下 URL から所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書、及び卒業（又は修了）証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、 厳封したもの を提出してください。また、大学学部等に在学していた経歴のある者は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、 厳封したもの ）を併せて提出してください。 （注 1）提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた英語訳（又は日本語訳）を併せて提出すること。 （注 2）一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行しない場合）についてコピーを提出する場合は、出身校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形 3 号 (120mm×235mm) の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	2026 年 10 月 13 日（火）～2026 年 10 月 16 日（金）17 時（必着）
入学資格審査結果通知期日	2026 年 11 月 4 日（水）
書類提出先	信州大学理学部内大学院総合理工学研究科入試事務室（理学専攻） 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-2424

※ 持参による受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までとします。

※ 郵送による場合は、「簡易書留」（海外からは EMS 又は DHL）とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類 在中』と朱書してください。

続けて共通事項（p.13～）を確認してください。

現代の科学技術の急速な進展と社会情勢の変化に伴い、社会人の再教育に対する要望が、近年、急速な高まりを見せています。本研究科では、このような要請に応えるため、新しい学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的として、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の社会人を在職のまま受け入れる道を開いています。選考に当たっては、実務経験に基づく専門知識等を重視し、一般の選抜方法とは異なる特別選抜を実施します。

B-1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理学	数 学		若干人
	理 科 学	物 理 学	若干人
		化 学	若干人
		地 球 学	若干人
		生 物 学	若干人
		物質循環学	若干人

B-2. 出願資格

出願時に各種の研究機関、教育機関、企業等に勤務している研究者、教員又は技術者で、入学後もその身分を有し、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した者又は2027年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2027年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は2027年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第125条の2第1項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は2027年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの
- (11) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- ※ （8）により出願する者は、事前に総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）へ提出書類について確認してください。
- ※ （10）の審査を要する者は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で 2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの」です。

B-3. 入学資格審査

「B-2. 出願資格」の（9）から（13）により出願しようとする者については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。なお、（9）により出願する者は、申請前に総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）へ提出書類について確認してください。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	以下 URL から所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書、及び卒業（又は修了）証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、 厳封したもの を提出してください。また、大学学部在学していた経歴のある者は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、 厳封したもの ）を併せて提出してください。 （注 1）提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた英語訳（又は日本語訳）を併せて提出すること。 （注 2）一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行しない場合）についてコピーを提出する場合は、出身校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。
返信用封筒 （入学資格審査結果送付用）	長形 3 号（120mm×235mm）の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	2026 年 10 月 13 日（火）～2026 年 10 月 16 日（金）17 時（必着）
入学資格審査結果通知期日	2026 年 11 月 4 日（水）
書類提出先	信州大学理学部内大学院総合理工学研究科入試事務室（理学専攻） 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-2424

※ 持参による受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までとします。

※ 郵送による場合は、「簡易書留」（海外からは EMS 又は DHL）とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類 在中』と朱書してください。

B-4. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育

近年、大学院における社会人の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低 2 年間その勤務を離れて就学することが必要であるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

これらを踏まえ、本研究科の理学専攻では、大学院での履修を希望する社会人に対し大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を実施しています。

この制度の適用を希望する方は、あらかじめ希望指導教員と次に掲げる（１）及び（２）を含めて相談のうえ、「特別措置希望調書」を提出してください。

（１） 開設時間

指導教員の合意を得て、授業及び研究指導の一部を夜間及び特定の時期に受講することができます。

その時間帯は、原則として次のとおりです。

授業は昼夜開講制とし、夜間は、平日の 18 : 00～19 : 30 とし、休日は原則として土曜日の 9 : 00～16 : 10 に行います。また、長期休暇中に授業を受けることもできます。

（２） 履修計画

理学専攻では、入学年度の当初に指導教員の指導のもとに 2 年間を見通した履修計画をたてることを原則とします。

続けて共通事項（p.13～）を確認してください。

2027 年度（4 月入学） 学部 3 年次学生を対象とする特別選抜

この特別選抜によって、本研究科修士課程に入学した者の学部学生としての学籍上の身分は、退学となります。したがって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格がないこととなりますので、十分留意してください。ただし、大学院入学後の修業年数及び修得単位を基に大学評価・学位授与機構の審査及び試験によって学士の学位を取得できます。

C-1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若干人
	理 科 学	物 理 学	若干人
		化 学	若干人
		地 球 学	若干人
		生 物 学	若干人
		物質循環学	若干人

C-2. 出願資格

大学に3年以上在学した者又は2027年3月までに大学に3年以上在学する見込みの者であって、本研究科（理学専攻）の定める要件（C-3.（1））を満たしているもの。

C-3. 事前審査

（1）出願資格要件

- ① 3年次終了時点で、4年次開講の必修科目の単位を除く卒業に必要な単位の修得が見込まれること。
ただし、4年次開講の卒業研究が必修科目でない場合でも、4年次開講の卒業研究を必修科目とみなす。
- ② 出願時点で、数学分野の志願者は以下の要件を、理科学分野の志願者は以下の要件（i）（ii）のどちらかを満たすこと。

[数学分野]

- ・ 次の評価式による点数が90点以上であること

評価式： $\{(秀・優の単位数 \times 5) + (良の単位数 \times 3) + (可の単位数 \times 1) + (認定の単位数 \times 0)\} / (修得総単位数) \times 20$

ただし、評価式の単位数は、卒業に必要な科目の単位のみを対象とするが、科目区分が同じ科目の中で卒業要件を超えた修得単位がある場合には、成績が優秀な科目を採用する。なお、評価式の単位数には、認定単位を含める。

[理科学分野]

- （i） 次の評価式による点数が90点以上であること

評価式： $\{(秀・優の単位数 \times 5) + (良の単位数 \times 3) + (可の単位数 \times 1) + (認定の単位数 \times 0)\} / (修得総単位数) \times 20$

ただし、評価式の単位数は、卒業に必要な科目の単位のみを対象とし、認定単位を含める。

- （ii） 卒業に必要な単位のうち、認定単位を除いた修得単位の評価が全て優または秀で、かつその半数以上が秀であること。

(2) 事前審査に必要な書類

必要書類等	備 考
事前審査申請書	以下 URL から所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php
成績証明書 ※信州大学理学部卒業 (見込) 者は不要	出身大学の学長又は学部長が作成し、 <u>厳封したもの</u> を提出してください。 (注1) 提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた英語訳 (又は日本語訳) を併せて提出すること。 (注2) 一度しか発行されない証明書 (出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行しない場合) についてコピーを提出する場合は、出身校や大使館等の公的機関で原本 (オリジナル) 証明を受けたものを提出すること。
履修要項	所属する学科等の講義内容を示すものを提出してください。(本学出身者は不要)
返信用封筒 (事前審査結果送付用)	長形 3 号 (120mm×235mm) の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼ってください。

(3) 事前審査申請書類受付

事前審査申請書類受付期間	2026 年 10 月 13 日 (火) ～2026 年 10 月 16 日 (金) 17 時 (必着)
事前審査結果通知期日	2026 年 11 月 4 日 (水)
書類提出先	信州大学理学部内大学院総合理工学研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1

※ 持参による受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までです。

※ 郵送による場合は、「簡易書留」(海外からは EMS 又は DHL) とし、封筒の表に『大学院修士課程 (3 年次特別選抜) 事前審査申請書類在中』と朱書してください。

C-4. 最終審査

- (1) 選抜試験において、合格の基準に達した者に対し、通知のうえで最終審査を行います。なお、最終審査には、3 年次終了時までの成績証明書 (事前審査の提出書類と同じ形式のもの) が必要となります。最終審査及び成績証明書の提出期日は下記のとおりです。

最終審査期日	2027 年 3 月 3 日 (水) まで
成績証明書提出期日	2027 年 2 月 22 日 (月) 17 時必着
成績証明書提出先	信州大学理学部内大学院総合理工学研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-2424

※ 持参による受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までとします。

※ 郵送による場合は、「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院修士課程 (3 年次特別選抜) 成績証明書在中』と朱書してください。

- (2) 最終審査では以下の条件を満たしているか確認し、満たさないことが確定した場合には、不合格となります。

[数学分野]

- ・ 4 年次開講の必修科目 (卒業研究含む。) の単位を除く卒業に必要な単位を修得していること。

[理科学分野]

- ・ 4 年次開講の必修科目 (卒業研究含む。) の単位を除く卒業に必要な単位を修得していること。
- ・ 「C-3. 事前審査」の「(1) 出願資格要件」の② (ii) で出願する場合は、3 年次後期に修得した単位については、次の評価式による評価点数が 90 点以上であること。

評価式: $\{(秀 \cdot 優の単位数 \times 5) + (良の単位数 \times 3) + (可の単位数 \times 1) + (認定の単位数 \times 0)\} / (3 \text{ 年次後期の修得総単位数} \times 20)$

ただし、評価式の単位数は、卒業に必要な科目の単位のみを対象とし、認定単位を含める。

続けて共通事項 (p.13～) を確認してください。

本学生募集要項は、外国人留学生特別選抜を実施する松本キャンパスの以下の分野・ユニットを対象としたものです。なお、日時は日本時間、通貨は日本円で表記しています。

D-1. 募集人員

専 攻 名	分野・ユニット名		募集人員
理 学	数 学		若干人
	理 科 学	物 理 学	若干人
		化 学	若干人
		地 球 学	若干人
		生 物 学	若干人
		物質循環学	若干人

D-2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者で、次のいずれかに該当するものとします。

- (1) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (2) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は 2027 年 3 月までに授与される見込みの者
- (5) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの
- (6) 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (7) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (8) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は 2027 年 3 月までに修了する見込みの者であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

- ※ (5) の審査を要する者は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者等で 2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者」です。

【注意事項】

日本国籍を有しない者で、日本の大学（修業年限 4 年以上）を卒業したもの（卒業見込みの者を含む。）は、外国人留学生特別選抜の対象とはならず一般選抜の対象として取り扱います。

ただし、国費外国人留学生は外国人留学生特別選抜の対象として取り扱います。

D-3. 入学資格審査

「D-2. 出願資格」の (5) から (8) により出願しようとする者については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

必要書類等	備 考
入学資格審査申請書	以下 URL から所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書、及び卒業（又は修了）証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、 厳封したもの を提出してください。また、大学学部にて在学していた経歴のある者は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、 厳封したもの ）を併せて提出してください。 （注 1）提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた英語訳（又は日本語訳）を併せて提出すること。 （注 2）一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行しない場合）についてコピーを提出する場合は、出身校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること。
返信用封筒 （入学資格審査結果送付用）	長形 3 号（120mm×235mm）の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、110 円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	2026 年 10 月 13 日（火）～2026 年 10 月 16 日（金）17 時（必着）
入学資格審査結果通知期日	2026 年 11 月 4 日（水）
書類提出先	信州大学理学部内大学院総合理工学研究科入試事務室（理学専攻） 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-2424

※ 持参による受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までとします。

※ 郵送による場合は、「簡易書留」（海外からは EMS 又は DHL）とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類 在中』と朱書してください。

続けて共通事項（p.13～）を確認してください。

A B C D 各選抜の共通事項

1. 出願手続

本学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(1) 出願期間及び提出先

インターネット出願登録サイトへの登録および入学検定料等の支払い	2026 年 10 月 26 日（月）から
出願期間	2026 年 11 月 2 日（月）～2026 年 11 月 6 日（金）17 時(必着)
提出先	信州大学理学部内大学院総合理工学研究科入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel 0263-37-2424

(2) 出願方法

※ インターネット出願の詳細については、16 ページからの「(6) インターネット出願の流れ」を参照してください。

Step1～5 出願内容の登録等（顔写真のアップロードを含む。）

この募集要項を熟読のうえ、出願する内容に間違いがないよう登録してください。

（特に、入試区分、志望専攻、試験科目等）

Step6 入学検定料等の支払い

ア 入学検定料 30,000 円 （注）受験時に国費外国人留学生志願者は、入学検定料は不要です。

※その他システム利用料（900 円）が必要となります。

イ 支払期間

2026 年 10 月 26 日（月）～ 11 月 6 日（金）

（注）支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。（クレジットカード等による決済）

Step7 出願書類等の提出（郵送）

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、必要書類（「(3) 出願書類等」を参照）とともに市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れます。その封筒に出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、「(1) 出願期間及び提出先」へ**簡易書留速達郵便で郵送（海外からは EMS 又は DHL）**してください。持参による受付は、平日 8 時 30 分から 17 時までとします。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に**出願書類等を郵送すること**で完了します。

Step8 受験票の印刷

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。（※郵送はしません。）

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。内容に誤りがある場合は朱書きで訂正して提出してください。

出願書類等	書類の説明
出願確認票	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	印刷した宛名ラベルを市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に貼り付け、出願書類を入れて郵送してください。

② インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

出願書類等	書類の説明
写真	受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。 ・志願者本人のみ（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの ・ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比4：3） ・不鮮明なもの、画像に加工を施しているもの等は使用不可

③ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
レポート 【数学分野】	数学分野の志願者は、次の書類を提出してください。（書式自由、上部に氏名を記載） A一般選抜（第2次募集）、C学部3年次学生を対象とする特別選抜、D外国人留学生特別選抜（ア）今までに学んできた専門科目等で興味を持った事柄（理論、定理、演習問題等）を一つ取り上げ、各自の理解に基づいてA4判2枚以内にまとめたもの （イ）大学院で取り組みたいと思う研究分野と内容をA4サイズ用の紙1枚にまとめたもの B社会人特別選抜 数理・自然情報科学に関連した分野で興味を持った事柄（理論、定理、演習問題等）をひとつ取り上げ、各自の理解に基づいてA4サイズの用紙2枚以内にまとめてください。
研究志望概要 【理科学分野】 ※ B 社会人特別選抜は不要	理科学分野の志願者は、学部における専攻研究等及び大学院における研究志望の概要を、あわせて1,000字以内にまとめて提出してください。（A4サイズの用紙1枚、書式自由、上部に氏名を記載）
外部英語検定試験のスコア 【地球学ユニット A 一般選抜（第2次募集）、 C 学部3年次学生を対象とする特別選抜】	TOEIC Listening & Reading Test（公開テスト）またはTOEFL-iBT（Home Editionを含む）のいずれか一つについて、以下のとおり提出してください。 ※出願締切日翌日から遡って2年以内に受験したものを有効とします。 ※TOEIC-IP および TOEFL-ITP などの団体受験制度、TOEIC Bridge、TOEIC Speaking & Writing Test は認めません。 ※TOEFL について、Test Taker Score Report に記載される My Best Scores は利用しません。 【TOEIC Listening & Reading Test】 以下の①、②の二つを提出してください。 ①TOEIC Listening & Reading Test のスコアデータ TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果確認」から「大学・企業へのスコア提出」をクリックし、提出先団体選択で出願する学部の申請コード（総合理工学研究科理学専攻：「00030517」）を入力し、提出する公開テストのスコアを選択して提出してください。 （参考）提出方法掲載 URL： https://www.iibc-global.org/toeic/test/lr/guide04/score2.html ②デジタル公式認定証 TOEIC 申込サイトからダウンロードできる認定証の PDF を印刷して提出してください。 ※①、②の両方がそろわない場合は、TOEIC Listening & Reading 公式認定証（郵送された原本）と写しを一部提出してください。確認後、後日、原本は返却します。 【TOEFL-iBT】 以下の①、②の二つを提出してください。 ①TOEFL iBT(Home Editionを含む)テストのスコアデータ TOEFL 受験者用サイト「ETS アカウント (My TOEFL Home)」の「My Test (もしくは My Score)」で、提出先コード（総合理工学研究科（修士課程）：「G068」）を指定して提出してください。 ②TOEFL iBT(Home Editionを含む)テストの Test Taker Score Report TOEFL 受験者用サイト「ETS アカウント (My TOEFL Home)」からダウンロードできる Test Taker Score Report を印刷して、提出してください。

出願資格を証明する書類 ※信州大学理学部卒業（見込）者は不要 ※☐学部3年次学生を対象とする特別選抜は不要	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成した卒業（見込）証明書の原本、または学位授与（見込）証明書等の原本を提出してください。 （注1）A-2、B-2. 出願資格（2）により出願する者は、学士の学位授与証明書（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行）又は学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長発行）か、学位授与申請受理証明書（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行）を提出してください。 （注2）提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた英語訳（又は日本語訳）を併せて提出すること （注3）一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行しない場合）についてコピーを提出する場合は、出身校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること
成績証明書 ※信州大学理学部卒業（見込）者は不要 ※☐学部3年次学生を対象とする特別選抜は不要	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成した原本を提出してください。 （注1）提出する証明書が、英語又は日本語以外の言語で記載されている場合は、出身大学や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた英語訳（又は日本語訳）を併せて提出すること （注2）一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証書や成績通知書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行しない場合）についてコピーを提出する場合は、出身校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出すること
パスポートのコピー、在留カードのコピー 【該当者のみ】	日本国籍を有しない者は、次の書類を提出してください。 <全員>パスポートの顔写真のページ（氏名、国籍、生年月日、性別が記載されたページを含む）のコピー <日本在住者>在留カードのコピー（表裏両面）
国費外国人留学生証明書 【該当者のみ】	本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の者は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を提出してください。

④ 本専攻の Web サイトからダウンロード・印刷して準備する書類 【☐社会人特別選抜のみ】

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php>

出願書類等	書類の説明
業務業績報告書	必要事項を記入してください（1,000字以内）。 上記の他に、研究論文、技術報告、特許・実務新案等がある場合には、その業績を表す文書等の写しを提出してください。
研究計画書	必要事項を記入してください。 入学後に研究を希望する課題又は分野等について、まとめたものを提出してください。
社会人特別選抜による特別措置希望調書	大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育を希望する者は、必要事項を記入してください。詳細は、「B-4. 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育」を参照してください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 出願書類等の提出後は、志望専攻、分野・ユニット等の変更は認めません。
- ③ 受理した出願書類等は、返還しません。
- ④ インターネット出願登録サイトで入力する『希望指導教員』欄は、希望指導教員がいる場合（物理学ユニット志願者以外）は必ず入力してください。

他大学から理学専攻を希望する場合、希望する指導教員に出願前までに予め連絡を取り、出願に関する事前協議が必要な場合があります。分野・ユニットによって対応が異なりますので、以下を必ずご確認ください。

分野・ユニット名	事前協議の要否	希望指導教員との連絡方法
数学	下記（注）参照	
理科学・物理学	事前協議が望ましい	入試事務室宛にメールにてお知らせください 総合理工学研究科入試事務室（理学専攻） E-mail : s_admi@shinshu-u.ac.jp
理科学・化学	事前協議が望ましい	
理科学・地球学	事前協議が必要	
理科学・生物学	事前協議が望ましい	
理科学・物質循環学	事前協議が望ましい	

（注）数学分野では社会人学生向けにオンラインの講義・セミナーの受講のみで学位取得できるプログラムを用意しています（通称：ハイブリッド対応大学院）。**B**社会人特別選抜受験者で、ハイブリッド対応大学院を希望する場合は、必ず事前協議を行い、希望指導教員の下承を得てから出願してください。通常の対面講義を希望する場合は事前協議不要です。

- ⑤ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還には別途手続が必要です。手続方法については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル／入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）
 - ・入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 - ・入学検定料免除を申請する場合
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑦ 書類等の提出後、受信場所（本人連絡先）を変更した場合は、直ちに総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）（s_admi@shinshu-u.ac.jp）に届け出てください。

(5) 入学検定料免除について

信州大学では、次の要件を満たす申請者の検定料を全額免除します。

【入学検定料免除の要件】

志願者又はその学費負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する住家が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受け罹災証明書（写し）が提出できる場合であって、その罹災日が出願期間の最終日前1年以内であること。

※災害救助法適用地域（日本学生支援機構サイト）

（<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/chiiki/genzai.html>）

【申請方法】

罹災証明書を用意し、インターネット出願登録サイトから申請してください。

ただし、災害の発生が出願期間の直前等で、罹災証明書の発行が間に合わない場合は、出願時は一旦入学検定料を納付し、後日罹災証明書が発行され次第、検定料返還申請により受け付けます。

※信州大学入学検定料返還手続

（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html）

(6) インターネット出願の流れ

次ページ以降をご参照ください。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step1～8]



Step

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んでうえで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。(調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト出願サイトで登録したID・パス等) 詳細は学生募集要項を参照してください。



Step

2

インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学



https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学ホームページ
からアクセス

大学院入試



<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step

3

新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。
なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。



①PC等の環境確認



②注意事項の確認



③ログイン画面から
➡ 新規登録 をクリック



④アカウント新規登録用
メールアドレス送信



⑤登録したメールアドレスに
登録用URLが届きます。
※@kkc-net.co.jpのドメインからのメール
を受信可能に設定してください。



⑥パスワードを設定してください

登録したメールアドレス
とパスワードを記録！

Step

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試区分等の選択
(入学検定料免除申請確認も含む)



②志望学部・学科等の選択



③個人情報の入力



④お支払い方法の確認



⑤入力内容の確認



⑥登録完了 (確認メールも送信される)
申し込み一覧 をクリック

Step

5

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。



①申し込み一覧画面 (※) から
写真のアップロード をクリック



②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続を行ってください。



①申し込み一覧画面 (※) から
検定料のお支払い をクリック



②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック



支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード等による決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

7

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



①申し込み一覧画面(※)から
出願確認票 **印刷**、宛名ラベル **印刷** をそれぞれクリック

②宛名ラベル(出願書類等提出用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れたうえ、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別テスト選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

Step

8

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



【印刷方法】

- ・A4サイズ
- ・両面無地の白色用紙
- ・片面印刷(白黒印刷可)
- ・下半分を切り取る



印刷した受験票は
**試験当日に
必ず持参**

①受験番号確定
メール受信

②申し込み一覧画面から
受験票 **印刷** をクリック

③試験当日

2. 入学者選抜方法、試験場及び期日

- (1) 入学者の選抜は学力試験、口述試験及び出願書類の審査の結果を総合して行います。
- (2) 試験場は、松本キャンパス（松本市旭3-1-1 信州大学理学部）です。詳細については、26ページの「試験場案内図」を参照してください。
- (3) 試験の詳細は以下のとおりです。

○ **A**一般選抜(第2次募集)、**C**学部3年次学生を対象とする特別選抜

分野・ユニット名		月 日	時 間	試験科目	備 考
数 学		11月25日(水)	9:00～	口述試験	1人30分程度の口述試験を行います。出願時に提出したレポート(ア)の内容を、10分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。
理科学	物 理 学		9:00～	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験(物理)を課します。
	化 学		9:00～	口述試験	口述試験の参考にするための筆記試験(英語・化学)を課します。 英和・和英辞典及び計算機貸与(持込不可)
	地 球 学 生 物 学 物質循環学		9:00～	口述試験	希望研究課題についての発表(12分程度)を課します。

○ **B**社会人特別選抜

分野・ユニット名		月 日	時 間	試験科目	備 考
全分野・ユニット		11月25日(水)	9:00～	口述試験	研究分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。

※ 数学分野を志望する者は、出願時に提出した研究計画書、レポートの内容を10分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。

※ 在職が就学の支障にならないかどうか審査のうえ、入学許可を判断します。

○ **D**外国人留学生特別選抜

分野・ユニット名		月 日	時 間	試験科目	備 考
数 学		11月25日(水)	9:00～	口述試験	1人30分～60分程度の口述試験を行います。出願時に提出したレポート(ア)の内容を、10分程度で黒板を用いて発表してもらい、それに関連する質問に答えてもらいます。
理科学	物 理 学 化 学 地 球 学 生 物 学 物質循環学		9:00～	口述試験	1人30分～60分程度の口述試験を行います。出願時に提出した研究志望概要について、20分程度説明をしてもらい、それに関する質問及び基本的な知識に関する質問に答えてもらいます。言語は、原則として英語を使用します。筆記試験を課すこともあります。

【外部英語検定試験のスコアの利用について】

地球学ユニットの**A**一般選抜(第2次募集)、**C**学部3年次学生を対象とする特別選抜において口述試験の参考とします。

(4) 受験に当たっての主な注意事項

① 受験票および試験当日の持ち物について

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。インターネット出願登録サイトで登録されたメールアドレスへ受験番号確定のメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷し（白黒印刷可）、**試験当日に必ず持参**してください。また、筆記用具や時計など、試験に必要なものも持参してください。

※受験番号確定のメールが試験日の1週間前になっても届かない場合は、速やかに「1. 出願手続（1）出願期間及び提出先」に記載の提出先に問い合わせてください。

② 試験日時の通知

理学専攻では分野・ユニット単位で試験実施方法が異なります。集合時刻、試験開始時刻および実施方法の詳細は、入試事務室から、出願時に登録されたメールアドレス宛に連絡します。試験日の1週間前になっても連絡がない場合は、理学専攻入試事務室までご連絡ください。

③ 試験を受ける際の注意事項

a. ②で指定した集合時刻に遅刻した場合は受験を認めません。ただし、交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに大学へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。なお、本学においては、追試験の設定はありません。

b. 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、音楽プレーヤー、ゲーム機、タブレット等の電子機器は、控室及び試験室に入る前に必ず電源を切ってください。

c. 携帯電話等を時計の代わりに使用することはできません。

d. 不正行為の禁止

試験終了後に試験の内容を第三者に話したり、SNSに書き込むことを禁止します。

※試験日の翌日以降に指導教員等に試験の内容を報告することは問題ありません。

e. 不測の事態（自然災害等）により日程等に変更が生じた場合は、出願時にご登録いただいたメールアドレスにご連絡するか、研究科ウェブサイトの入試情報ページでお知らせします。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/>

④ 不測の事態による試験開始時刻の調整

災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰下げ等の措置を行うことがあります。

⑤ 未受験の科目がある場合

本研究科理学専攻が定める試験科目を一つでも受験していない場合には、欠席者となり、合格者とはなりません。

3. 合格者の発表

(1) 合格者の発表

選抜方法	合格者発表日時
A 一般選抜（第2次募集）、 B 社会人特別選抜、 D 外国人留学生特別選抜	2026年12月2日（水）14時
C 学部3年次学生を対象とする特別選抜	2027年3月8日（月）14時

●受験者は、上記の日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、合否を確認してください。（同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック）

。なお、本学ホームページや大学構内への発表掲示はありません。電話やメール等による合否の問い合わせには応じません。

(2) 合格通知と入学手続の案内

合格者には、インターネット出願登録サイト内で「合格通知書（ダウンロード）」及び「入学手続の案内」を掲載します。大学から合格通知や入学手続の案内に関する郵送等はいりません。

(3) 入学確約書の提出

A一般選抜（第2次募集）、**B**社会人特別選抜、**D**外国人留学生特別選抜の合格者は、以下の期日までに入学確約書の提出をお願いします。提出方法は「入学手続の案内」に掲載します。

2026年12月18日（金）17時まで

4. 入学手続

入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。期間中に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(1) 入学手続期間

選抜方法	入学手続期間
A 一般選抜（第2次募集）、 B 社会人特別選抜、 D 外国人留学生特別選抜	2027年3月8日（月）～2027年3月15日（月）締切日17時まで
C 学部3年次学生を対象とする特別選抜	合格発表日時～2027年3月15日（月）締切日17時まで

(2) 納付金の納入等

① 入学料・授業料

ア 入学料 282,000円 ※入学手続期間中に納入

イ 授業料（前期・後期）各267,900円〔年額 535,800円〕 ※入学後に口座振替で納入

（注1）金額は2026年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

（注2）既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

（注3）入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/）を確認してください。

② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料※）、学友会費等

※入学手続期間中に納入 合計約17,000円

③ システム利用料（入学手続時納入総額（①+②）の2%の額）

④ 上記のほかに、入学後には教材費等が必要となります。

※支払い方法は「クレジットカード」「ペイジー（インターネットバンキング等）」ですが、支払限度額が設定されている場合は、限度額の変更（1～2週間を要することがあります）をしてから手続きしてください。

(3) 入学手続完了後の提出書類

4月初めに、以下の書類を提出していただきます。提出がされない場合及び出願資格・入学資格要件を満たさない場合は、入学後でも入学許可が取消しとなる場合がありますのでご注意ください。

① 「卒業（修了）証明書」 1通

出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者。

② 「誓約書」 1通

本人と保証人連署の本学指定様式で全員提出。詳細は「入学手続の案内」で通知予定。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

入学手続完了者であって2027年3月31日までに入学資格を満たすことができない者は入学を許可しません。

5. 長期履修制度

職業を有している等の事情を抱えながら学ぶ大学院生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望する者は、総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）（s_admi@shinshu-u.ac.jp）までお問い合わせください。

6. 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本学では、障害等のために受験上の合理的配慮又は病気・負傷のためにその他配慮が必要な場合は、事前相談を受け付けています。受験上の合理的配慮については、内容によって対応に時間を要することがありますので、出願を検討している段階から申請を受け付けますので、なるべく早い時期に申請してください。

※日常生活において普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を利用する場合も申請を行ってください。

(1) 申請期限：2026 年 10 月 16 日（金）17 時必着

※申請期日以降の申請については、配慮内容や実施方法について十分な協議を行うことができない可能性があり、結果として必要かつ適当な配慮の提供を行うことが難しくなる場合があります。

※出願後は申請事由が出願後に発生したものを除き、対応できません。出願後に発生した申請事由により申請を行う場合は、速やかに「(3) 提出先・連絡先」へ連絡してください。

(2) 提出書類

① 事前相談申込書

本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある受験者に対する合理的配慮について https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）からダウンロードできます。

② 医師の診断書や障害者手帳の写し

③ その他配慮申請に伴い配慮事項等がわかる書類（必要に応じて大学側から追加の書類提出を求める場合があります。）

(3) 提出先・連絡先

信州大学理学部内総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）

〒390-8621 松本市旭 3-1-1 電話 0263-37-2424 電子メール：s_admi@shinshu-u.ac.jp

(4) 修学上の合理的配慮

修学上の合理的配慮については、受験上の合理的配慮とは別に相談が必要になります。内容によっては対応に時間を要することもありますので、合格発表後あるいは入学手続後、できるだけ早く学部の教務担当に連絡してください。

なお、受験上の合理的配慮が実施された場合でも、修学上の合理的配慮内容については大学の学びに合わせて別途調整することになります。

7. 安全保障輸出管理（外国人留学生へ）

信州大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人信州大学 安全保障輸出管理規程」を定めて、貨物の輸出、技術の提供、人材交流の観点から外国人留学生の受入れに際し、厳格な審査を行っています。

外国人留学生は、本学に出願する前に希望する指導教員と十分な打合せを行い、以下の事柄についてあらかじめご了解ください。

- ・規制されている事項に該当する場合、入学後、希望する教育が受けられない場合や研究活動に制限がかかる場合があります。
- ・法律の改正などで規制の強化が行われると、それまでの研究が継続できなくなる場合があります。

【参考】「国立大学法人信州大学安全保障輸出管理規程」

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/regulations/act/frame/frame110000169.htm>)

8. その他

(1) 修了の認定及び学位

本大学院総合理工学研究科修士課程に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査並びに最終試験に合格した者には、修士（理学）が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する者は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項を印刷することが出来ず、学生募集要項の郵送を希望する者は、返信用封筒（角形2号（240mm×332mm）に、請求者の郵便場番号、住所及び氏名を明記し、320円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（各選抜

名) 学生募集要項請求』と朱書きしたもの) に入れて、「1. 出願手続」に記載の「提出先」まで請求してください。

(4) 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ①入学手続
- ②学籍管理
- ③修学指導
- ④学生支援関係業務
- ⑤安全保障輸出管理手続(外国人留学生)
- ⑥入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要（理学専攻）

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/science>

分野名	研究グループ名	内 容
数 学	代 数 学	表現論（有限群、リー環、量子群、ヘッケ環）、多元環と加群の構造論的およびホモロジー代数的理論、代数的組合せ論（アソシエーションスキーム、符号理論）
	幾 何 学	代数的トポロジー、微分トポロジー、低次元トポロジー
	解 析 学	微分方程式の逆問題、非線形偏微分方程式、函数解析学
	自 然 情 報 学	数理論理学、確率論、力学系、可積分系

分野名	ユニット名	研究グループ名	内 容
理科学	物理学	物 性 理 論	量子力学や統計力学に基づいた、物質の磁性や相転移などの理論的研究
		磁 性 物 理 学	磁性を中心とした物性の実験的研究
		光 物 性	フォトリソグラフィ・メタマテリアルなどの人工構造物の作製とテラヘルツ分光解析手法を基盤とした光物性の実験的研究
		素 粒 子 理 論	場の量子論、素粒子論の理論的研究
		高 エ ネ ル ギ ー 物 理 学	高エネルギー粒子加速器による新粒子の探索と素粒子相互作用の実験的研究
		宇 宙 線 観 測 実 験	主として宇宙線計数データを用いた宇宙天気現象の研究
		観 測 天 文 学	主に可視高分散分光データを利用した遠方銀河および銀河間物質の観測的研究
	化 学	分 析 化 学	新機能界面の創成と化学分析法への展開：機能性電極、レーザー光電気化学測定などによる微量成分分析法と生体機能物質測定法の開発・応用及び界面反応の基礎研究
		無 機 化 学	新規錯体の合成およびその構造と物性の研究、同位体の分離・濃縮・利用についての基礎研究
		有 機 化 学	新規 π 電子系化合物の設計と合成、およびその構造と熱・光・電子物性、分子認識能に関する研究
		物 理 化 学	物質界面における現象の解明、分子集合体の光物性と機能の探求、微小空間中の特異現象の解明と利用、微小系の相転移と機能、低次元溶液のX線構造解析
	地球学	地 層 科 学	地球環境と生物相の数億年オーダーから、数千年オーダーにわたる変遷過程を、化石群集、地層の層序・構造等に記録された情報から復元する研究、及び現在の地殻変動に関する研究
		地 球 物 質 科 学	地球構成物質における物質移動の様態と平衡関係を、マグマ・岩体、造岩鉱物、原子の単位で明らかにする研究、及び地殻の成因やそれらの形成条件に関する研究
	生物学	植 物 生 態 学	植物の環境適応、個体群動態、群集構造、温暖化の生態系への影響などに関する研究
		系 統 進 化 学	動物の系統進化と形態形成、系統地理に関する研究
		生 殖 生 物 学	性分化・性転換、二次性徴の発達と役割、さらに生殖に関わる行動などを通じた、メダカ属魚類生殖に関するワイドレンジな研究
		分 子 共 生 生 物 学	植物と微生物の相互作用および植物二次代謝産物に関する分子生物学的研究
		遺 伝 教 育	真核菌類における遺伝子の組換え機構の遺伝学的・分子生物学的研究
		植 物 寄 生 菌 学	植物と寄生菌類の宿主－寄生者相互作用や共進化に関する研究
		分 子 光 遺 伝 学	生体分子の機能を光操作する方法を開発し細胞生物学や発生生物学に応用する研究
		鳥 類 生 態 学	鳥類を対象とした、行動や生態、環境との関わり、遺伝など、様々な側面からの研究
		進 化 人 類 学	人類の社会・生態・行動の特徴を、その進化過程とともに探求する研究
		植 物 細 胞 生 物 学	植物の発生・代謝・環境応答に関する細胞生物学的研究
	物質循環学	地 球 シ ス テ ム 解 析	大気圏・水圏・地圏における物質循環を軸とした地球科学的研究。侵食・堆積による地表環境の形成過程および堆積環境の復元、大気環境の形成や大気と地表面間のガス交換、森林・山岳・雪氷域の水文循環の研究を含む。信州の地の利を活かした山岳地域をフィールドにした研究が多いのも特徴
		生 態 シ ス テ ム 解 析	生態系における物質循環を生物過程の視点から研究。微生物群集の役割、湖沼生態系における毒性物質の挙動、有害化学物質汚染など人為的環境変化が水域生態系に及ぼす影響の評価、地下圏における微生物活動、鳥類を取り巻く生態系、森林生態系における根系の発達と機能に関する研究など

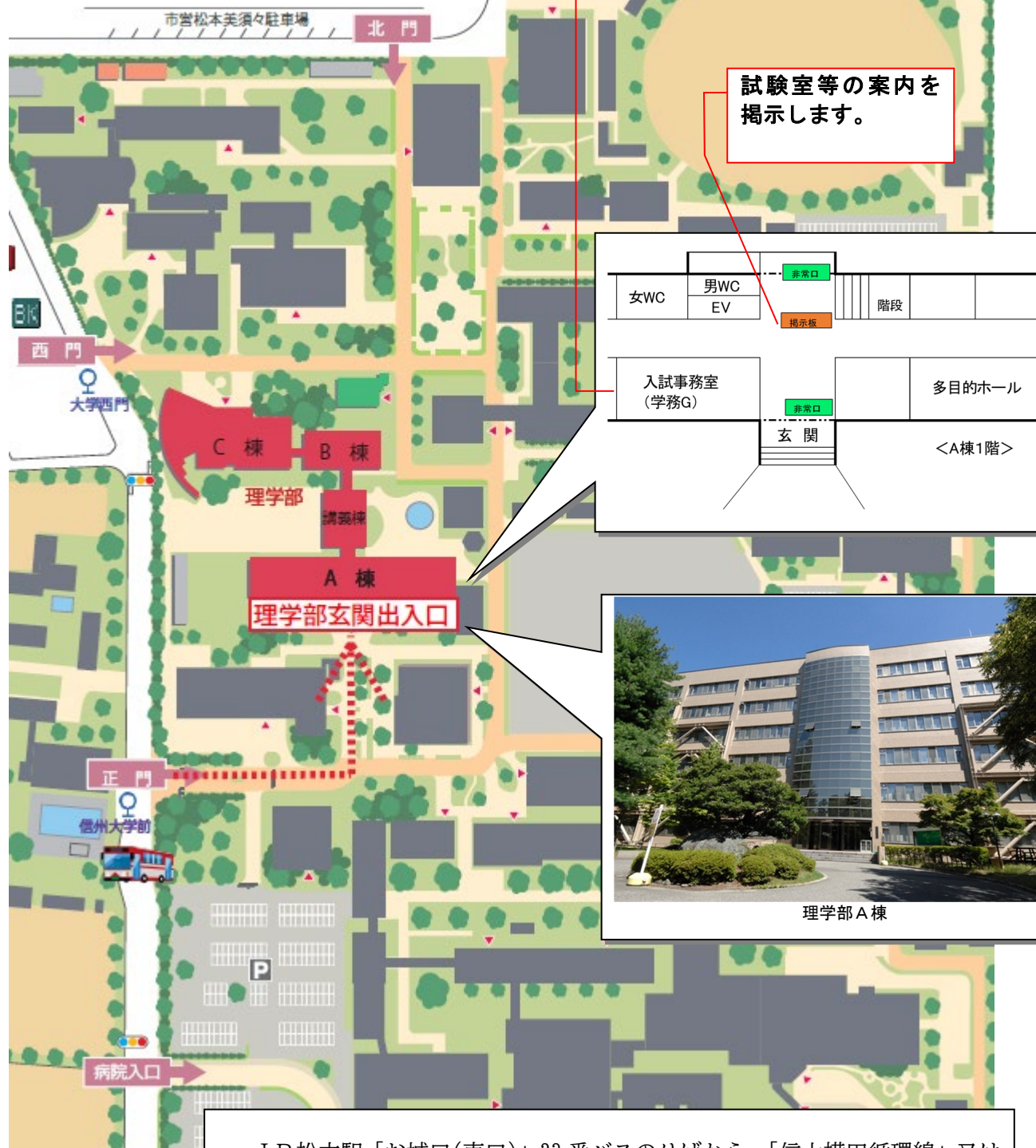
一覧に記載の研究グループ名は教員の配置換え等により年度途中でも変更する場合があります。

試験場案内図

ご不明な点がある場合は入試事務室にお寄りください。

(総合理工学研究科理学専攻 入試事務室は1階の玄関に入って、左側です。)

試験室等の案内を
掲示します。



J R松本駅「お城口(東口)」23番バスのりばから、「信大横田循環線」又は「浅間線」に乗車(約15分)し、バス停「信州大学前」で下車、進行方向右斜め前方の大学正門を経て徒歩約2分で理学部に到着します。